



開館15周年記念

浦上父子コレクション展

引き継がれる コレクター魂

2017.9.9(土) → 10.22(日)

岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーI・II



山口県萩市出身の実業家で美術品コレクターでもある浦上敏朗氏が、山口県立萩美術館・浦上記念館に寄贈した東洋陶磁と浮世絵、および長男で東京・日本橋の古美術商「浦上蒼穹堂」の店主である満氏がコレクションする『北斎漫画』や古鏡などの優品を一堂に紹介する展覧会です。

敏朗氏は、中国漢から唐時代の陶俑をはじめ、明の古染付そして高麗青磁や朝鮮陶磁などのやきもの、さらには歴代の代表的浮世絵師の名品を幅広く収集され、本展では体系的な陶磁器コレクションの全容に迫る一方で、浮世絵は師弟関係にあった歌川国芳、月岡芳年に焦点を当てていきます。これらコレクションはすべて敏朗氏が山口県に寄贈されたもので、山口県立萩美術館・浦上記念館設立の端緒となっています。また、満氏は葛飾北斎の代表作とも言える絵手本『北斎漫画』や春画の世界的な収集家として知られており、今回は『北斎漫画』・『富嶽百景』の全編、さらには古越磁の愛らしい動物群や漢代の青銅鏡などの特化したコレクションを紹介します。

父子それぞれの思いによって集められた多彩なコレクションは、美術に対する情熱に満ちています。膨大なコレクションを通してみえてくる、二人のコレクターのまなざしにもご注目ください。

展覧会基本情報

会 期 2017年9月9日(土)～10月22日(日) 会期中無休

※会期中に一部展示替えを行います。

(前期：9月9日(土)～10月2日(月)、後期：10月3日(火)～10月22日(日))

会 場 岐阜県現代陶芸美術館ギャラリーI・II

主 催 浦上父子コレクション展実行委員会(岐阜県現代陶芸美術館、中日新聞社)

協 力 凸版印刷株式会社

開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

観 覧 料 一般 900円(800円)、大学生 700円(600円)

※高校生以下無料、()内は20名以上の団体料金

※障がい者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名まで無料

前売券 各当日料金の200円引・岐阜県現代陶芸美術館にて9月8日(金)まで販売

国際陶磁器フェスティバル美濃 共通券

一般 1,500円、シルバー 1,300円、一般前売 1,200円

ここがみどころ

総出品数 800 点強！

空前絶後のボリューム、膨大なコレクションが美術館を埋め尽くす！

やきもの、浮世絵、銅鏡…様々なジャンルの優品を贅沢に楽しめる！

出品内容は

中国・朝鮮の古陶磁…約 250 点

歌川国芳・月岡芳年の浮世絵…前期・後期計約 50 点

葛飾北斎『北斎漫画』と『富嶽百景』全編…計 240 点

越州窯の動物群…約 250 点

銅鏡…約 90 点 など

陶磁器や浮世絵、銅鏡など、多彩でいて膨大なコレクションの全貌に迫るべく、総出品数 800 点強という圧倒的な数の作品が集います。それぞれ優品ぞろいのコレクションで、陶磁器や浮世絵、各分野の粋をお楽しみいただけることでしょう。会期中はギャラリー I・II 全館を通して展示が展開されます。

二人のコレクターのまなざし…それぞれのコレクションの特徴を楽しむ

浦上敏朗氏のコレクションは体系的、網羅的なものとして知られます。たとえば今回出品される中国・朝鮮陶磁群はまるでやきもの歴史をたどるようなコレクションです。

対して満氏のコレクションは集中的。鏡、古越磁（中国越州窯のやきもの）をはじめ、「世界一のコレクション」とも名高い『北斎漫画』など、偏愛に満ちたコレクションは個々の作品の魅力に気付かせてくれます。

二人のコレクターのそれぞれのまなざしにもご注目ください。

関連企画

◆記念対談

9月23日（土・祝）14:00～15:30 現代陶芸美術館プロジェクトルーム

浦上満（浦上蒼穹堂店主）× 榎本徹（岐阜県現代陶芸美術館顧問）

＊聴講無料・事前申込不要

◆講演会「江戸曼荼羅としての北斎漫画」

9月10日（日）14:00～15:30 セラミックパーク MINO 国際会議場

橋本麻里（公益財団法人永青文庫副館長・ライター・エディター）

＊聴講無料・要事前申込

◆ワークショップ&講演会

「黒髪的美しさを探る－歌麿時代の燈籠髷・つぶし島田－（髪型の解説と結髪実演）」

10月7日（土）14:00～16:00 現代陶芸美術館プロジェクトルーム

村田孝子（ポーラ文化研究所シニア研究員）× 林照乃（結髪師）

＊参加無料・要事前申込

展示のハイライト

- *「やきもの 5000 年の歴史をめぐる～迫力の中国・朝鮮古陶磁」
先史時代の土器から、明時代の古染付まで、やきものの遙かな歴史にふれられます。



- *「迫力の国芳・妖艶の芳年～粋の浮世絵」

師弟関係にあった浮世絵の名手、歌川国芳と月岡芳年の優品を展示。妖怪から美人まで、浮世絵のエッセンスがぎゅっとなつまっています。



- *「世界一の北斎漫画」

葛飾北斎が森羅万象を描きつくした『北斎漫画』。
世界一のコレクションから全編を公開します。



- *「北斎といえば富士!」

「三十六景」だけじゃない!隠れた名品『富嶽百景』
の全編 102 点を一挙公開!構図の妙、演出の楽しさをご堪能ください。

- *「古越磁動物大集合!」

中国古代の三国～南朝時代（3～6 世紀）に制作された動物形の青磁 250 点が大集合。
みんなそれぞれ顔つきの異なる、愛らしい姿にご注目。2000 年の眠りから覚めたカエルたちの大合唱が聞こえてくるかも?



- *「銅鏡の宇宙」

漢時代（紀元前 3～3 世紀）に制作された銅鏡がずらり。星がきらめき、四神が舞う、手のひらにのる宇宙をご堪能ください。



引き継がれるコレクター魂

広報用写真 読者プレゼント用チケット 申込書

FAX : 0572-28-3101

担当：立花・水野

読者プレゼント用チケット（5組10名様分）を 希望します。*希望される方はチェック☑をいれてください。

『開館15周年記念 引き継がれるコレクター魂 浦上父子コレクション』展の広報用写真（データ）を希望される方は、本用紙に必要事項をご記入の上、上記FAX番号までお申し込みください。

ご希望の写真にチェック☑をいれてください。



歌川国芳
《みかけはこはみがとんだいゝ人だ》
（前期展示）
江戸時代（1847年）
山口県立萩美術館・浦上記念館蔵



《青花月兎文栗鼠耳角扁壺》
朝鮮時代後期（18世紀）
山口県立萩美術館・浦上記念館蔵



《青磁獅子》
越州窯
西晋時代（3~4世紀）



月岡芳年
《風俗三十二相 けむさう 享和年間内室之風俗》
（前期展示）
明治時代（1888年）
山口県立萩美術館・浦上記念館蔵



《神人龍虎画像鏡（建初八年銘）》
後漢時代（83年）



《灰陶加彩駱駝》
南北朝時代（6世紀）
山口県立萩美術館・浦上記念館蔵

貴社名	(ご担当者)
ご住所 〒	
お電話	FAX
E-mail	
掲載媒体名	
題目	記載予定日
備考	

- 写真・画像のご使用は本展覧会をご紹介いただける場合に限らせていただきます。
- 使用される場合は、上記の作品情報をを明記ください。
- デジタル画像は全てjpgです。ご送付の手段については原則としてメール送信（画像サイズは1点300~500KB程度）となります。
- 大きなサイズの画像がご入用の場合は、担当までご連絡ください。
- 内容確認のため、校正原稿をお送りください。
- ご掲載紙・誌を1部当館までご送付いただければ幸いに存じます。